

2003

新年号



406

広 報

カワチ



あけましておめでとうございます
本年もよろしく願いたします

平成15年元旦

河内町議会議員一同

河内町役場職員一同



新年

河内町長 野高貴雄



新年あけましておめでとうございます。輝かしい二〇〇三年の新春をご家族お揃いでお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨今の長引く経済不況は住民生活に大きな影響を与えております。国の不況対策が待たれます。また、昨今の米価の下落傾向は農家経済を大きく直撃をいたしております。さて、河内町の基幹産業である農業問題につきましては、第三セクター（株）ふるさとかわち、直販センターふるさとかわちの運

外食産業界へのPRをいたしてまいりました。献上米でつくられた純米酒「側高」も「三義人」、「龍峰」ともども大変ご好評をいたしております。

PR事業についても、JR川崎駅構内で実施をし、多くの方々に特産物の販売、PRができました。水田農業経営確立対策事業（転作）については、厳しい農業経営のなか、ご協力をいただき一〇〇パーセント達成をすることができました。又、本年もご協力方よろしく願いを申し上げます。

明るい・元気の出る 安心して暮らせる町政

営も、皆様方のご協力によりまして順調に推移しております。皇室献上米の河内ブランド米「おかずのいらないかわちのお米」も各デパートでの販売とともに個人の消費、そして、大手取引が増えております。新鮮野菜が好評の直販センターも客数、売り上げ高とも大幅に伸びてまいりました。また、昨年十一月、東京都立産業貿易センターにて、JF食材・産品フェア二〇〇二が開催され、「おかずのいらないかわちのお米」、酒、レンコンを出展をし、

茨城県では、「茨城県農業・農村振興ビジョン」の理念をいち早く実現するため「元気な茨城農業」を掲げ、いばらき農業改革研究会を立ち上げ、委員として十六人の中に私も選任され、本県の農業改革の具体的推進戦略を検討し、潤いある茨城農業を目指し努力をいたしております。

市町村合併問題につきましては、役場内に河内町市町村合併事務研究会を設立鋭意検討をいたしており、又、コンサルタント会社に調査業務の委託をし、

し、そして住民へのアンケート調査を実施をし、住民本意の合併を考えております。

新東京国際空港騒音対策もすでに田川流作地区一二〇戸を終了し、新たに長竿地区周辺一二〇戸の民家防音工事に入りました。又、昨年四月、供用開始されました暫定滑走路の騒音対策につきましては、空港公団との協議を進めているところであります。

少子高齢化時代を迎え、シルバー人材センターを設立し、順調な運営をしております。そして、四月には、社会福祉法人河内厚生会特別養護老人ホーム「あじさい苑」が開所をいたしました。待望の総合病院「龍ヶ崎済生会病院」も稼働をいたしまして、地域医療の充実が図られることと思っております。

児童生徒の健全育成のため、放課後児童健全育成事業（学童保育）を開始をいたしまして現在二〇名の児童が参加をされており、十五年度は、さらに増える予定で、又、河内第一幼稚園では延長保育を実施をいたします。

公共下水道工事も生板・長竿地区を行っております。財政的にも厳しいおりですが快適な生活をするためにも引き続き工事を進めてまいります。

道路網につきましては、引き続き、首都圏中央連絡自動車道、第二栄橋の早期完成を要望いたしており、また、生板バイパス、交通渋滞解消のため国

2003年 謹賀



河内町議会議長
岡田金男

本人拉致問題が明確化し、大きくクローズアップされたところでありました。これは、人間の尊厳を犯す大変遺憾な問題で、今後もお問題解決のため交渉を行っていただきたいと思えます。一方、ワールドカップが日韓合同により開催され、国民全体が華やかに、そして日韓両国の選手が大活躍をされ、明るい話題もありました。河内町では、少子高齢化は元より、景気の問題では、米価の低値、雇用の悪化等大変厳しい状況にあります。このよう

新年明けましておめでとございます。平成十五年の年頭にあたり、町議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。町民の皆様には、ますますご清栄にて、よいお年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。昨年は、景気の先行きに強い不安感や不透明感が漂う中、経済状況は極めて厳しい状況にあり、少子高齢化、雇用対策、環境問題等、たくさん

より豊かな 住みよい町づくり

の課題が山積された年でありました。また、日朝国交正常化交渉では、日中、将来の河内町が「より豊かな住みよい町」になることを目指し、多様化する住民ニーズに応えるため、より一層の対策を講じなければなりません。特に、地方分権に伴う市町村合併は重要課題と考えます。町議会では、「魅力と活力のある将来の河内町を模索しながら、生きがいをもてる地域づくりと、広域行政の必要性を調査研究するため」河内町議会町村合併研究会を平成十三年十月に設立し、合併問題について鋭意研究を重ねているところであ

ります。我々議会一同は、町民の代表として、町発展のため誠意努力し、議会と執行部が一体となって、将来のまちづくりのため、町民の皆様のご期待に添うよう努力する所存であります。最後になりますが、皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年も議会に対して相変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

道四〇八号線、および長豊橋の整備促進を強く要望しているところでです。

毎年開催している地域懇談会も八回を終了いたしました。夜の開催であります。夜は皆さん方のご協力をいただきありがとうございます。この、皆さん方からのご意見、ご要望については、健全財政を堅持しつつ生活優先の新年度予算編成を考えております。

本年も、「明るい・元気の出る・安心して暮らせる町政」を目指し、「住んでいる町から住みたい町へ」のスローガンのもとに「太陽と水と緑の町」河内町の発展のため努力をいたす覚悟でございます。

どうか、本年も皆さま方にとりまして良い年でありますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



河内町民憲章

わたしたちは、河内町民として先人の偉業を誇りとし、かぎりない未来をみつめ真の豊かさに住みよいまち河内をつくるため、この憲章を定めます。

一 水と緑の自然を愛し、

心豊かなまちをつくりましょう。

一 文化とスポーツを愛し、

夢あるまちをつくりましょう。

一 仕事にはげみ、

ゆとりと潤いのあるまちをつくりましょう。

一 地域の平和ときまわりを守り、

明るいまちをつくりましょう。

一 共にささえあい、

希望に満ちたまちをつくりましょう。

